

作成日 2025 年 6 月 18 日

(臨床研究に関するお知らせ)

当院で自己免疫疾患にて腎生検診断が行われた患者さんへ

当院では、以下の臨床研究を実施しています。これは、通常の診療で得られた患者さんの診療情報や検体を利用させていただく「観察研究」という臨床研究です。この研究は、大阪大学大学院医学系研究科倫理審査委員会の承認を得て行われます。

本研究は、通常の診療で得られた情報や検体を利用するため、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当する可能性のある方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合や、研究に関するご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

1. 研究課題名

免疫疾患の臨床経過におけるセマフォリン分子群の発現動態解析研究

2. 研究責任者

大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学 講師 西出 真之

3. 研究の目的

セマフォリン分子群は、免疫反応の調節に重要な役割を果たすことが知られています。この分子の働きに異常が生じると、関節リウマチなどの自己免疫疾患の発症や病状の悪化に関与する可能性が指摘されています。本研究では、自己免疫疾患の患者さんの検体を用いてセマフォリン分子群の状態を詳しく解析し、病気との関連を明らかにします。これにより、将来的に新しい診断や治療法の開発に繋げることを目的としています。

4. 研究の概要

対象となる患者さん

当院で自己免疫疾患（関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、血管炎症候群など）のため腎生検診断が行われた患者さんが対象となります。

研究期間

大阪大学の研究許可日～2029 年 3 月 31 日

利用させていただく試料・情報

試料：病理診断などのために採取された組織の残余分を利用します。

情報：診療録から、年齢、性別、診断名、治療歴、検査結果などの臨床情報を利用させていただきます。

方法

ご提供いただいた検体中のセマフォリン分子の量や働きを専門的な手法で測定し、臨床情報と照らし合わせて病気との関連性を解析します。

外部への試料・情報の提供

当院で保管されている試料・情報は、氏名など患者さんを直接特定できる情報を削除し、代わりに新しい符号を付けた上で、研究代表機関である大阪大学大学院医学系研究科へ提供されます。

5. 研究の実施体制

研究代表機関

大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学

共同研究機関

大阪大学 免疫学フロンティア研究センター

中外製薬株式会社

既存試料・情報の提供のみを行う機関

東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター

北海道大学病院 リウマチ・腎臓内科

市立札幌病院 病理診断科

6. 個人情報の取扱い

提供される試料・情報からは、お名前、住所、ID 番号など、患者さん個人を特定できる情報はすべて削除されます。研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も個人情報が公表されることは一切ありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

ご自身の試料・情報が本研究に利用されることを望まない場合は、下記の当院問い合わせ先までご連絡ください。ご連絡いただいた場合、あなたの試料・情報は研究対象から除外いたします。なお、研究への協力を拒否された場合でも、今後の診療で不利益を被ることは一切ありません。

8. 問い合わせ先

【研究全体に関する問い合わせ先】

所属：大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学

担当者：西出 真之

E-mail : nishide@imed3.med.osaka-u.ac.jp

TEL : 06-6879-3833

【当院における問い合わせ先】

所属：市立札幌病院 病理診断科

担当者：辻 隆裕

住所：札幌市中央区北 11 条西 13 丁目

TEL : 011-726-2211